

## 小学校低学年の部

### 優良賞

#### 「私の村の宝物」

恩納村立安富祖小学校 3年生 波照間 笑舞

私が生まれ育った、恩納村には、かんこう客に来てほしい所がたくさんあります。

私が、一番かんこう客に観ていただきたいのは、恩納村の青い海です。

私は、恩納村の青くきれいな海は、沖縄県でも一番きれいだと思います。

私はよく、

「どこに住んでいるの。」

と聞かれますが、いつも自身を持って、

「恩納村です！！」

と答えます。すると、ほとんどの人が、

「あのきれいな海の所ね。」

と言ってくれます。私はそう言ってもらうと、とてもうれしくなります。

私のお家は、川や海の近くにあり、しぜんの中でくらしています。なので、夏になると、海にとびこんでわいわいとおよいだり、魚とおいかけっこしたり、すなはまで貝がらをひろったり、たまには琉球の使いと言われている、タツノオトシゴを見つけることもあります。私が海に着いて最初にやるのは、砂浜をさん歩して貝がらをひろいます。私が海で泳いで楽しいことは、深い所に行って、きれいな魚を見ることです。私は、きれいな魚を見るたびにこう思います。

「いつまでもこの青くキラキラ光る海に、このきれいな魚たちが、このきれいなサンゴが恩納村にのこりますように。」

でも大雨や台風のたびに、たくさんの赤土が山から海へながれてくるので、海が真っ赤になってしまいます。なので、サンゴや魚のことが心配になってき

ます。

また、風が強い日にはふだん、人間がすてているゴミが砂浜にとんでくる時があります。

その時は、私たちのちいきの子ども会でビーチクリーンをして、まっ白な砂浜にもどるのがうれしいです。

大好きな、恩納村のきれいな海をこれからもっときれいにし、青くキラキラ光る海と、ゴミ一つない、きれいなまっ白な砂浜をずっと大切にしていきたいと思います。